

みずほCustomer Desk Report 2022/09/13号(As of 2022/09/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	142.84 AUD/USD
TKY 9:00AM	142.57	1.0070	143.61	1.1619	0.6845
SYD-NY High	143.50	1.0198	145.63	1.1710	0.6900
SYD-NY Low	142.05	1.0060	143.47	1.1602	0.6797
NY 5:00 PM	142.82	1.0122	144.57	1.1683	0.6889

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,381.34	229.63	日本2年債	▲0.0800%	0.0000%
NASDAQ	12,266.41	154.10	日本10年債	0.2400%	▲0.0100%
S&P	4,110.41	43.05	米国2年債	3.5736%	0.0119%
日経平均	28,542.11	327.36	米国5年債	3.4519%	0.0158%
TOPIX	1,980.22	14.69	米国10年債	3.3568%	0.0423%
シカゴ日経先物	28,375.00	135.00	独10年債	1.6420%	▲0.0540%
ロンドンFT	7,473.03	121.96	英10年債	3.0800%	▲0.0140%
DAX	13,402.27	314.06	豪10年債	3.6040%	0.0140%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	13.69%	0.29%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	12.31%	▲0.17%
NY金	1,740.60	12.00	USDJPY 6M Vol	11.59%	▲0.06%
WTI	87.78	0.99	USDJPY 1M 25RR	▲0.43%	Yen Call Over
CRB指数	287.62	3.50	EURJPY 3M Vol	12.56%	▲0.18%
ドルインデックス	108.33	▲ 0.67	EURJPY 6M Vol	12.32%	▲0.21%

東京	オセアニア時間に安値圏の142.05レベルでオープンした後、値を戻し、東京時間のドル円は142.57レベルでオープン。仲値にかけて上昇したが、仲値を過ぎると反落した。その後、午前中にFRB高官からの相次ぐ大幅利上げ支持の発言を背景に米金利は時間外で上昇し、ドル円も連れてじり高で推移。一時143.50まで上昇し、143.37レベルでクロス。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は143.37レベルでオープン。週末のナゲル独連銀総裁による欧州中央銀行(ECB)の積極的利上げ継続の言及を材料に、ユーロ買い・ドル売りが優勢。ドル円はこちらを受けて徐々に下値を切り下げて、一時142.42まで下落したが、その後は押し目買いが入り、同レベルを維持。142.55レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	142.55レベルでNYオープン。本日は米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は低下していた米金利が下げ渋る展開に142.87まで戻す。しかし本日の10年債入札を前にNY連銀調査のインフル期待が前回から下方修正されたこともあり、明日の米CPI結果発表を前に再び米金利が低下する動きに142.17まで下落する。午後は弱めの米10年債入札結果を受け米金利が上昇する動きにドル円は値を戻し142.82レベルでクロスした。一方、ユーロドルはデギントス副総裁の「物価安定に向けてあらゆる手段用いる」等、ECBメンバーの効派な発言や、ユーロの悪材料出尽くしとの見方から海外市場で1.0198まで戻し、1.0143レベルでNYオープン。朝方は1.0163まで買い戻される局面もあったものの、一旦ドルが買い戻される展開に1.0105まで反落する。その後は米10年債入札結果発表を前に1.0144まで戻すが、午後は米金利が上昇する動きに上値を抑えられ1.0122レベルでクロスした。

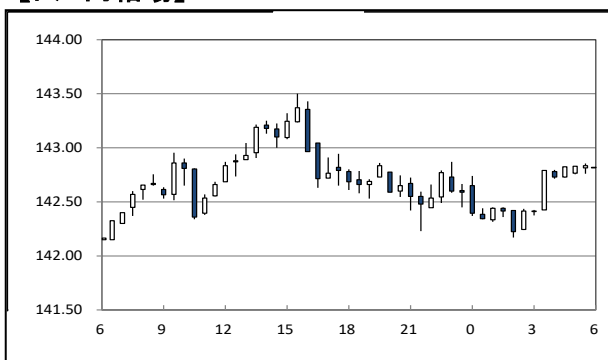
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月12日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	7月 -0.3%/1.1%	0.3%/1.9%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	7月 0.1%/1.1%	0.3%/1.5%

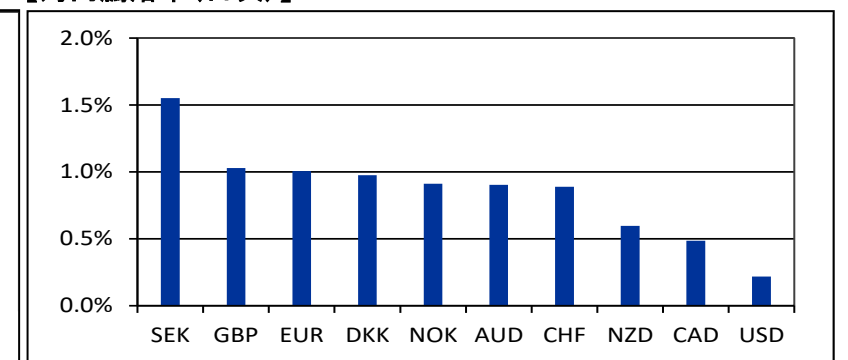
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月13日	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	8月 0.3%/7.9%	0.3%/7.9%
	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	7月 5.1%	4.7%
	18:00	独 ZEW景気期待指数/調査現状指数	9月 -59.5/-52.1	-55.3/-47.6
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	8月 -0.1%/8.0%	0%/8.5%
	21:30	米 CPI除食品・エネルギー(前月比/前年比)	8月 0.3%/6.1%	0.3%/5.9%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.50-144.50	1.0050-1.0250	142.50-145.50

【マーケット・インプレッション】

昨夜の海外市場では、ドル/円は142円台を中心にもみ合いとなった。欧州時間に入ると、ユーロ高などによりドル売りが優勢となりドル/円は一時142円台前半まで反落した。一方で、NY時間に入り米金利が上昇するとドル/円は142円台後半まで戻したが、本日予定の米・8月CPI結果発表を翌日に控えて上昇は限定的となり142円台後半での推移に留まった。本日のドル/円相場は米・8月CPIの結果待ちとなり、日中は動意に乏しい相場展開を予想している。また、注目の米・8月CPIでは前年比で総合指数の低下、コア指数の上昇が予想されており、予想通りの結果となればインフレ退治の利上げ継続が正当化されると見てドル買いが優勢となるか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・松木